



砂漠化とたたかう

砂漠化の影響を受けている土地の面積は全陸地の 4 分の 1 であり、その影響を受けている人口は 9 億人とも言われています。特に多くのアフリカ諸国は、深刻な干ばつにしばしば直面し、人々は生存のために自然資源の過剰採取を行わざるを得ないという悪循環に見舞われています。貧困が砂漠化を加速し、砂漠化が人々の生活を脅かす・・・この深刻な砂漠化の問題は、日本ではなかなか実感を持って考えられることは少ないのが現状です。

1994 年 6 月 17 日に砂漠化の問題に国際的に取り組んでいくため「砂漠化に対処するための国連条約」が採択されたのを記念して、この日は「砂漠化対処の日」と定められています。それから 10 年、世界各地において、砂漠化防止のための様々な取り組みが進められてきました。本シンポジウムでは、最前線の現地からの最新報告も交え、砂漠化とは何か、日本にできることは何か、科学者、技術者、NGO、行政などの視点から考えていきます。

日 時：平成 16 年 6 月 14 日(月) 13:00～17:00 (12:30 受付開始)

会 場：東京大学弥生講堂一条ホール [東京都文京区弥生 1 - 1 - 1 (裏面地図参照)]

主 催：環境省、東京大学大学院農学生命科学研究科
(財)地球・人間環境フォーラム

後 援：東京大学アジア生物資源環境研究センター ほか

協 力：国際協力機構(JICA)、緑資源機構(J-Green)

参加費：無料(要申込、裏面参照)

プログラム(予定):(受付開始:12:30)

13:00 【基調講演】砂漠化と日本

武内和彦 / 東京大学アジア生物資源環境研究センター長・農学生命科学研究科教授

13:45 【特別講演】同じ空の下で

～ キューバの国連砂漠化対処条約会議 有識者会合に出席して
幸田シャーミン / ジャーナリスト・コメンテーター

14:10 【講演】

砂漠化対処条約の目指すもの

小林正典 / 砂漠化対処条約事務局 プログラム担当官

なぜ砂漠化は重要なのか～求められる日本の役割

松本康裕 / 環境省地球環境局環境保全対策課 課長補佐

砂漠化の根源は貧困にあり～チャド、ブルキナファソの村人たちとともに

高橋一馬 / 緑のサヘル 代表理事

モデル事業・地下ダムを終わって

藤原靖 / 大成建設(株)技術センター土木技術研究所

水域・生物環境研究室生物環境チームリーダー

「参加」が成功へのキーワード～農村開発協力への挑戦

清水直也 / 緑資源機構海外事業部 調査設計課長

16:30 ディスカッション

17:00 閉会

申込・問合せ先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-18-1 虎ノ門 10 森ビル 5 階
(財)地球・人間環境フォーラム内 砂漠化対処の日シンポジウム係
TEL: 03-3592-9735 / FAX: 03-3592-9737
E-mail: hiroshi-naka@nifty.com (中村)

【 交通案内 】

< 地下鉄 >

- 南北線「東大前」駅下車 徒歩 1分
- 千代田線「根津」駅下車 徒歩 8分

< 都バス >

- 茶 51 駒込駅、王子駅または、東 43 荒川土手行「農学部前」バス停 徒歩 1分



砂漠化対処の日 シンポジウム 申込書

以下ご記入の上、**6月11日(金)までに** Fax または E-mail でご送付頂くか、申込書をご郵送下さい。下記 URL のホームページからお申し込み頂けます。(入場券は発行いたしませんので、当日会場受付まで直接お越しください。)

送り先： (財)地球・人間環境フォーラム内 砂漠化対処の日シンポジウム係

F a x : 03-3592-9737

E-mail: hiroschi-naka@nifty.com

住 所 : 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-18-1 虎ノ門 10 森ビル 5 階

URL : <http://www.gef.or.jp/desert/framepage12.htm>

フリガナ			
ご氏名			
団体名			
部署・役職			
ご住所	〒		
T E L		F A X	
E - m a i l			

【自由通信欄】

本シンポジウムにおいて、特に知りたいこと、砂漠化対処における日本の役割についてのご意見を、ご自由にお書き下さい。